

【四谷まち歩き】実施報告書

まち歩き タイトル	内藤新宿		
まち歩き開催日	平成23年 8月24日(水)		
開催時間	集合10:00~解散13:00		
参加人数	区民7名、職員 2名		
その他 備考等	振返りの会(第3回会議) 平成23年8月24日(水) 14時00分~ 四谷特別出張所 会議室		
時間(約)	場所	備考	所要時間
集合 10:00			
10:13	四谷大木戸の碑		13分
10:30	玉川上水隈ぶ川の流れ		20分
10:50	内藤新宿		
11:13	天龍寺	境内にて新宿追分界隈の有名店の説明 追分だんご購入	20分
11:40	末広亭		20分
12:00	成覚寺		
12:10	正受院		5分
12:16	太宗寺		25分
12:40	地域センター	追分だんご試食	
解散 13:20			

よかったと思える点	<p>○今回のコース(ポイント)の選択は良かったと思う。</p> <p>○太宗寺のキリシタン灯籠の話など、知らなかったことが多い。興味深く思った。</p> <p>○ポイントの変化があり面白かった。</p> <p>○参加者(まち歩き)としての目線として、とても楽しかった。(PC)画面による説明はわかりやすく良いと思った。</p> <p>甲州街道から少し入った天龍寺は、立ち寄ることが今までなかったが立派なお寺で驚いた。四谷には見どころと味わいどころが数多くあることを今回も認識できた。</p> <p>○四谷の観光にはお寺しか思い浮かばなかったが、意外に豊富にあることがわかってきた。</p>
-----------	---

<p>課題と感 る点 気づいた点</p>	<p>○成覚寺については多様な話があり今回紹介しきれなかったと思う。 今回紹介しきれなかったが、少しずつ要点を話していけるとよいと思う。</p> <p>○伊勢丹についてもう少し紹介できるとよかった。外から見学できる「ほていや」の建物との継ぎ目等</p> <p>○太宗寺のキリシタン関連（三日月不動＝デウス等の逸話）の話はもう少し踏み込み紹介したい。</p> <p>○「玉川上水を偲ぶ流れ」の清掃状況が気になった。通りがかりの人が、落ち葉などをすくえる様に清掃用具が準備されているとよいと思う。散歩される方の意識も美化活動に関わることで変わってくると思う。</p> <p>○老舗と言われる店もほとんど近代（明治以降）からの経営。その店をどのように紹介するか課題に感じた。</p>
<p>今後のまち 歩きについ てヒント</p>	<p>○参加していただく対象者を先ず、地域の方に絞りその後徐々に広げては いかがか。 →今はポイントづくりに焦点を当てている。材料の掘り起しに重点を当 てている。 →ある程度戦略的（神楽坂のように）に考えることも必要と感じる。</p> <p>○解散地点の工夫も必要。例えば天龍寺を解散地とすれば、参加者は新宿 駅方面に行く。太宗寺だと（新宿御苑界限）で食事や買い物をしていく 可能性がある。地域活性を配慮するなら、そのような計画性も必要とな ってくると思う。</p> <p>○四谷特別出張所前にあった大黒座（芝居小屋）の紹介もあるとよい。</p> <p>○地下鉄副都心線の駅では、駅ごとにシンボルアートを設置している。高 島屋に通じる通路には、日本画家千住博の滝の絵があるので街中アート として紹介しても良いかと思う。</p>
<p>検討事項</p>	<p>○営団副都心「新宿三丁目駅」のコンコースには新宿歴史博物館が監修し た追分界限の浮世絵を浮き彫りにしたガラス壁がある。昔の甲州街道の 風情を偲びながらモダンな活用をしていると思うので、次回コースに入 れてみてはいかがか。 →今回追分界限の説明を天龍寺境内でしたが、下見をして（参加者が足 を止めてPC画面を見ることが）できそうであれば次回検討したい。</p> <p>○内藤新宿は資料が多いので紹介内容を整理して説明できるよう検討し たい。</p> <p>○アイパッドの使用は実験段階。10人の参加者では少々きつい。5、6 人が適当であると感じた。 しかし、新宿御苑の映像や寄席の様子を動画で見せるには効果的だと思</p>

	<p>う。これからも使い方を検証していきたい。</p> <p>○ルートの設定時にシニア向け、ファミリー向け等の対象を確認することも必要かと思う。</p>
今後の方向性	<p>○来年度以降は観光を切り口に、ある程度戦略的な要素を考えていきたい。</p> <p>○今年度は残り3エリアのコースを歩く。(四谷を網羅できる)</p> <p>○会の発足時の方向性を各自自覚して、課題に対してチャレンジして欲しい。<u>ガイド先輩にはオブザーバーとしてご意見を伺いながら委員皆さんに経験していただきたい。</u></p> <p>○<u>まち歩きを</u>して、案内の<u>ポイントに標柱が欲しい</u>と感じた。 観光を推進するにあたり、横丁等を示す標柱があるとわかりやすい。 次回の役員会で提案して<u>協議会として要望書を年度末に出せるよう動きたい</u>と考える。 今後、具体的にどの箇所に標柱が必要であるか町を歩きながら検証していきたい。 →同時に協議会の要望書を新宿区のどの部署にどのように提出すべきか関係部署に協議会の意向を伝えながら確認をしていく→出張所</p>
昔の写真について	<p>○当面公募はしない。町会誌等をお借りしながら徐々に集めていきたい。 少しずつ集まれば、多くの方に興味を持って協力いただけると思う。</p>
その他	<p>■今後のまち歩きについて 紹介したいスポット、コース、ガイド方法についての提案等の意見交換</p> <p>○コース研究等役割分担の再確認をして各自、意識して活動して欲しい。</p> <p>○年度内は残り3エリアを歩く。(外苑 愛住町界限 三栄町界限)</p> <p>○今年度中に四谷地区をすべて歩き、区切りを付けたい。</p> <p>○ファイルした各回の要約ポイントを作る。</p> <p>○いずれはコース、ポイントがインターネット上でも見られるようにしたい。</p> <p>○鬼平犯科帳の舞台として今の四谷と照らし合わせ紹介してはいかがか。 ソフトで地図を見せながら物語との関連性をイメージしてもらう。</p> <p>○テーマ別まち歩きで鬼平を取り上げ、一本うどん、饅頭、イモ酒などの紹介も面白いと思う。</p> <p>○伊賀組(忍者)の話も取り入れてはいかがか。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1分科会主催「四谷を識る勉強会」について(情報提供)ご参加いただきたい。(後日ちらしを郵送)

<p>歴史博物館 ガイドボラン ティアのアド バイス</p>	<p>○花園東公園にあった青山二郎の居所、四谷花園アパート（青山学院）の紹介は近代史になるのであまりない。骨董の目利きであり、宇野千代白洲正子、小林秀雄、中原中也等著名人の事も含め掘り起こして紹介できると面白い。</p> <p>○まち歩き（観光）は江戸時代にこだわらず、自由に近代（現代）まで含めて紹介していくことに面白味がある。</p> <p>○昭和35年ごろ流行っていた歌声喫茶「ともしび」等の紹介も興味深く感じてくれると思う。</p> <p>○広範囲にポイントをつなげなくても、数か所に焦点を当ててじっくりと紹介しても良いと思う。</p> <p>○ある程度伝説などを交えて紹介していけるとよい。学芸員が学術的なレクチャーをする場ではないので臨機応変に自由に話していけるとよいと思う。</p>
<p>次回のまち歩きについて</p>	<p>○次回のまち歩き（案）は、四谷三丁目～愛住町界限 10月中旬以降を予定する。（日程は次回に決定） <u>各自、コース・ポイント案を発表できるように準備をして会議に臨んでいただきたい。</u></p> <p>（参考）会議内で発言された次回の主なまち歩きポイントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渥美清の菩提寺源慶寺・三島由紀夫（育った）の生家跡 ・韓国文化院の紹介・おもちゃ美術館・アンパンマンショップ、 ・たんきり地蔵・全勝寺等 <p>→韓国文化院の見学については、事前打ち合わせを必要とする。</p> <p>・その後のまち歩きは、11月、12月、2月に実施する予定とする。</p>
<p>次回の打ち合わせ</p>	<p>会議 10月12日（水）14：00 会場 四谷特別出張所 会議室</p>
<p>実施日</p>	<p>未定</p>